

2024年12月4日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道共創パートナーズ

北洋銀行グループである北海道共創パートナーズが北海道初となる 人的資本に関する情報開示の国際規格「ISO 30414」の認証を取得しました ～北海道にて人的資本経営の推進とISO 30414の普及を目指します～

北洋銀行グループである株式会社北海道共創パートナーズ(本社:北海道札幌市 代表取締役社長 岩崎俊一郎 以下「HKP」)は、2024年12月4日付で人的資本に関する情報開示の国際規格 ISO 30414※の認証を取得したことをお知らせいたします。

※国際標準化機構(International Standard Organization)のマネジメントシステム規格の1つで、組織が自社の従業員に関する人的資本の情報について、定量化し、分析し、開示するための国際的な指標として設けられたガイドラインです。

記

■背景・目的

人的資本情報の開示義務化を受け、企業価値を判断する基準として、人的資本経営の重要性が高まっています。人材を「資源」ではなく「資本」として捉え、その能力を最大限高め、引き出すことが中長期的な企業価値向上を実現させていくことに繋がります。

HKP では企業理念や経営戦略と連動した人材戦略の立案、実効性を高めるための仕組み作り、人材戦略を踏まえた人事施策の立案・実行によって「働きがい」と「働きやすさ」を高め、人材の能力を最大限に引き出す経営を推進しています。

この取り組みに関して、「ISO 30414」の独立審査機関である株式会社 HC プロデュース(本社:東京都千代田区 代表取締役 保坂駿介)の厳正な審査を経て、国際認証を取得する運びとなりました。

今後は、HKP での人的資本経営を推進しつつ、北海道の企業様に対して、人的資本経営のコンサルティングサービス(人材戦略策定支援、人的資本開示の GAP 分析支援、Human Capital Report の作成支援、ISO 30414 の認証取得支援 等)を提供いたします。

当行は今後も北海道に根差す地域金融機関グループとして、お客様企業価値向上および地域経済の活性化に貢献してまいります。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

■ 株式会社北海道共創パートナーズについて (<https://www.h-kyoso.co.jp/>)

2017年9月に北海道経済の活性化のために北洋銀行と日本人材機構の共同出資で設立。2020年4月に日本人材機構の解散に伴って北洋銀行の100%子会社となる。「伴走型支援の実現」を事業理念に掲げ、経営コンサルティング、人材コンサルティング、事業承継コンサルティング、補助金コンサルティングを展開。

■ 株式会社 HC プロデュースについて (<https://hcproduce.co.jp/>)

2021年10月設立。

日本で初めてISO 30414リードコンサルタント/アセッサー資格を取得し、ISO/TC260国内審議団体及びISO 30414認証機関として国内外企業の人的資本開示規格の審査を務める。

その他、人的資本情報開示戦略の策定支援、人的資本経営をサポートするBIツールHCcloudを提供。